

2024年9月30日

各位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 取締役CFO兼財務経理部長 山崎佳奈子
(TEL 03-6434-5540)

販売用不動産の売却に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会で、下記の通り、販売用不動産を売却することを決議いたしましたので、ご報告させていただきます。

本物件の売却は、今期（2024年10月期）6物件目の売却となります。

1. 売却する物件の概要並びに日程

- | | |
|------------|-------------------|
| (1) 所在地 | 京都市右京区 |
| (2) 種類 | 共同住宅・倉庫 |
| (3) 構造 | 鉄筋コンクリート造スレート葺5階建 |
| (4) 契約締結日 | 2024年10月3日（予定） |
| (5) 決済・引渡日 | 2024年10月17日（予定） |

2. 売却先の概要及び売却価格

売却先の概要並びに売却価格につきましては、売却先との守秘義務に基づく売却先の意向により、公表を控えさせていただきます。なお、当社と売却先の間には、資本関係、人的関係、取引関係はなく、属性について問題はありません。

3. 業績等に与える影響

物件の売却による売上高並びに売却益 68 百万円程度（営業利益）を、2024年10月期第4四半期に計上いたします。

本物件の売却による業績等に与える影響につきましては、2023年12月14日に公表いたしました2024年10月期の連結業績予想に織り込んでおります。

なお、当該不動産は、安定的に賃貸収入を確保するため、長期的に保有しながら、売却により十分な利益が見込める場合には売却することを目的に取得しました。これまで、売却の見通しがなかったことから、連結貸借対照表上、有形固定資産としておりましたが、売却により十分な利益を確保できる見通しが立ったことから、2024年9月に保有目的を変更し、有形固定資産から販売用不動産に振り替えることとし、当該不動産の売買取引は営業取引として会計処理いたします。

4. 今後の方針

当社は、安定的収益基盤の源泉として、長期的に収益用不動産を保有しておりますが、保有物件の入替を行い、引き続き、積極的に物件売却による利益も実現してまいります。

以上